

地域と一人ひとりに寄りそう道政を

大軍拡・大增税はストップ！ 「黙らない道民代表」

YouTubeチャンネル登録お願いします

●1951年札幌市中央区生まれ●1973年北海道立
生自衛隊高等専修学校卒業●1975年北海道立
●1999年北海道労働組合総連合事務局長●
2013年札幌地方裁判所の労働審判官●2019年札幌
市議選で現職、北の鉄道存続を求める会事務局長
小学校PTA元会長●趣味/特技はバスケット、健康
スマイリング●家族/妻、子ども3人

北海道ワーストがこんなに！合計特殊出生率
1・19で全国2位の低さ、コロナ感染死亡者も
最悪の全国2位、非正規労働者の比率4割で最
悪、こんな鈴木道政に北海道の未来は託せま
せん。

最低賃金は1500円に、若者の賃金、労働
条件の改善や子育て支援で若者、子育て世代が
将来に希望を持てる活気に満ちた北海道にし
ま

**全国ワーストの少子化、コロナ
死を生んだ道政をチェンジ。
若者たちに明るい未来を**

☆ワーストばかりの北海道に希望と活力を
☆冬季オリンピック・パラリンピックの招致は
中止を

☆原発帰還に反対、安心な未来を子どもたちに
原発・核ゴミにはキッパリ反対。原発を止めて本
気で自然エネルギーを生かす道政に転換。

☆ジェンダー平等実現、LGBTQ差別なくす
男女の賃金格差・女性差別なくし、パートナーシ
ップ制度と同性婚選択的天倫別姓を実現します。

☆存亡の危機にたつ酪農をよみがえらせます
ピンチの酪農・農業を守り、生産者の経営と、消
費者には食の安全と安心を保障します。

☆戦争の準備より、平和な暮らしの充実を
オスプレイは要りません。物価対策、年金や医療・
介護、子育て支援を拡充します。

☆北海道の未来に大切な北の鉄道存続を
ローカル線廃止ありきではなく、住民の足、物流
確保北海道の未来に欠かせない鉄道の存続を。

☆いのち輝く医療をめざします
コロナ禍で病床削減、医療にかかれぬ重大事態
を招いた鈴木道政、いのち輝く医療制度に拡充を。



小室まさのり

こむろ
日本共産党

北海道新時代～人の力と人の心を活かす道政～

吉川たかまさと確かな未来へ。

プロフィール

◆昭和51年10月4日、札幌市
生まれ(てんびん座・A型)
◆北海道教育大学附属札幌小・
中学校、札幌日本大学高校卒
業、日本大学中退
◆衆議院議員秘書、民間企業勤
務を経て、平成23年北海道議
会議員に初当選(現在3期目)
◆現在の役職/道議会文教常
任委員長、同産炭地域振興・
エネルギー問題調査特別委
員、自民党・道民会議筆頭副
会長、自民党道連政調会長代
理など
◆家族/妻・長男・次男・長女

**子どもたちの
明るい笑顔のために**

◆子どもの学びの保障、いじ
め、貧困、虐待などの対策
を強化します
◆誰もが等しく教育を受けら
れる環境づくりを進めます
◆子育て支援、子ども支援を
充実させ、分け隔てない子
育て環境を目指します

**健康で安全・安心
に過ごすために**

◆皆さんが安心して暮らせる社
会保障制度の充実を図ります
◆高齢者、障がいのある方が
地域で活躍できる福祉施
策を推進します
◆地震・津波・洪水防災を促
進し、安心して住み続けら
れる地域を作ります

**自立した経済を
つくるために**

◆北海道の基幹産業である
食と観光を振興します
◆「ゼロカーボン北海道」を
推進し、持続可能な社会環
境を目指します
◆デジタル化を推進し、生産
性の向上と住みよいまち
づくりを目指します



吉川たかまさ

自民党公認

一人のために。未来のために。

小さな声をカタチに！実現力NO.1

**標準世帯で、
総額4万5千円(今年1月～9月)
程度の負担軽減策を実現**

電気代	家庭向けで1時7円補助	2800円
ガソリン 灯油など	1ℓ当たりの補助額を 調整しつつ継続	1300円
都市 ガス代	1立方メートル30円補助	900円
計		5000円

2023年1月～9月で総額4万5000円を軽減！

**出産育児一時金を
42万円から50万円に増額**

主張が反映され、23年度の予算案で出産育児
一時金が現行の42万円から50万円に増額。
過去最高の引き上げ幅になりました。

**区内200件を超える
交通安全対策を実現**

初当選以降、信号機や標識の新設などに奔走。
札幌市北区内で200件を超える安全対策をし、
交通事故件数は約20%減少しました。

**約束します！
北海道スマイルビジョン**

- 物価高騰への追加対策を強力に推進
- 児童手当の大幅な拡充
- 高校3年生までの医療費助成の拡大
- 0～2歳児の保育無償化の対象拡大
- 「札幌都心アクセス道路」の早期整備

プロフィール

1965年札幌市生まれ、57歳。
札幌市北区在住/夫と子どもの7人家族。
■学歴 北星学園女子高校卒業/東北女子大学卒業
宮城教育大学修士課程修了
■経歴 札幌市北保健センター/東札幌メンタルクリニック
北海道ハイテク/ロジック専門学校の非常勤講師
2015年4月 北海道議会議員初当選(現2期目)
公明党北海道本部 幹事・女性局長
■資格 小学校・特別支援学校・幼稚園教諭専修免許
保育士/臨床発達心理士



中野渡しほ

なかの
わたり
公明党公認

**道見やすのり
プロフィール**

・昭和41年(1966年)
札幌市生まれ
・北海道札幌新川高等学校 卒業
・日本大学法学部政治経済学科
卒業後、民間企業・会社経営等
を経て中央ビルメンテナンス(株)
勤務(平成26年6月退社)
・平成10年 札幌市東区より
札幌市北区へ転入
・平成25年11月
自由民主党北海道支部
「HOKKAIDO」政治塾卒業
・平成27年4月
道議会議員選挙 初当選
・平成31年4月
北海道議会議員 2期目当選
<党歴>
・平成21年3月
自由民主党札幌市北区
第4選挙区支部入会
自由民主党札幌市北区
太平洋台が原支部在籍
・令和2年4月
自由民主党道連広報委員長
並びに「HOKKAIDO政治塾」
運営委員長
<家族>
妻、子供3人

道見やすのりの
「日々の活動」を
ご覧いただけます。
<https://道見.jp>

「北の元気玉」が北海道を強くする！

道見やすのりは、あなたの暮らしの「元気」のために
経済対策に真正面から取り組みます！

道見やすのりの取り組み

- 農林水産業を元気に！**
安全で美味しい食べ物を
あなたの食卓へ、そして世界へ！
- 観光業を元気に！**
多くの方にお越し頂き、私たちの
北海道で感動して頂けるように！
- 再生可能エネルギー導入の加速化を！**
地産地消で安価で安定した自主電熱源によって、
地域に元気を呼び込もう！
- 社会保障を力強く応援！**
安心して安全な暮らしを
営む基盤を守り抜く！

私、道見やすのりは、北海道が避けることのできない人口減少に真正面から取り組むために、
胸を張って、誇りをもって北海道の元気をつないで参るために、必要な政策を実行し、必要な
予算を伴って実現させます。道見やすのりは、北海道の新時代を開拓します!!



道見やすのり

どう
み
自由民主党公認

地域や現場の声をさらに道政に反映させるため、
2期目挑戦を決意しました。
あなたの一票を「山根まさひろ」に託してください！

「草の根民主主義」 「徹底的に現場主義!!」

山根 理広
やまねまさひろ

1975年 北海道七飯町生まれ

1994年 東海大学付属第四高等学校(現在・東海大学付属札幌高等学校)卒業
●3年生で第75回「夏の甲子園」1番セカンドで出場
●北海道高校野球公式戦最多ホームラン記録(10本)樹立

1998年 東海大学卒業
●4年間硬式野球部に所属
●卒業後は民間企業に就職

2003年 松本けんこう衆議院議員秘書

2006年 荒井さとし衆議院議員秘書

2016年 はちろ吉雄参議院議員秘書
●衆参国会議員秘書として15年間、北海道をくまなく回り、地域課題や可能性を理解する。

2019年 北海道議会議員初当選(現在1期目)
●経済委員会、新幹線・総合交通体系対策特別委員会 所属

山根まさひろの地域活動の詳細は各SNSから発信中です。
是非ご覧ください。

Facebook Instagram Twitter 公式HP 公式LINE

- 1 増税に反対し、持続可能な地域の発展
- 2 産業と観光資源を世界に発信する北海道づくり
- 3 人権を守り、多様性が保障される社会構築
- 4 教育予算の拡充と子育て支援の強化
- 5 原発ゼロをはじめ、環境政策の発展
- 6 世界平和に貢献する社会の実現

立憲民主党公認 社民党推薦
やまね
山根まさひろ

SDGSを基本とした『山根まさひろ』の基本政策



●プロフィール

1958年 旭川市生まれ(稚内育ち)
77年 北海道旭川東高等学校卒業
80年 北海道教育大学札幌分校 養護教員課程中退
81~86年 民間会社勤務
2011年~ 札幌市議会議員に初当選
札幌市議会市民ネットワーク北海道幹事長・政審会長、札幌市議会総務委員、新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員、総合交通政策調査特別委員等を歴任

[現在]

- 北海道SDGs研究会代表
- 北海道成道会代表
- 道民の会副代表
- 認定NPO法人カラカネイトンボを守る会顧問
- 札幌北法人会会員

[趣味・特技] 山登り、カラオケ、漬物作り

●私も推薦します

上田文雄 前札幌市長、弁護士
神原 勝 北海道大学名誉教授
出口吉孝 草莽志塾塾頭、樺太豊原会会長
中島 洋 市民映画館シアターキノ代表、映像作家
堀 達也 元北海道知事
山崎 栄子 生活クラブ生活協同組合理事長

道民と地域に根ざした道政へ！
石川さわ子は行動します

市議12年。今度は道政を変えます。

家族や親せき、友人や知人など、札幌市民にゆかりのある大勢のみならずが北海道の各地で暮らしています。私は、北海道を元気な共生社会にするため、札幌の道議として、道と札幌市の連携による各地の支援に取り組みます。

- 農業、林業、水産業等の振興、自然保護等により暮らしを豊かに
- 一次産品の付加価値化
- 食の地産地消 ●有機農業の推進
- 森づくり、道産木材の利活用
- 必要な医療・保健・介護等のサービスが受けられる地域づくり
- ヘルパーの確保 ●障がい者の就労や移動支援の拡充 ●地域の医療支援の点検・改善
- 子どもを社会の真ん中に据える
- 学校給食費の無償化 ●救済制度を盛り込んだ子どもの権利条例の制定
- 気候危機に対応し地域循環型社会をつくる
- 再生可能な自然エネルギー100%を地産地消
- 北海道を「核のゴミ」捨て場にしない
- 人権・ジェンダー平等社会の実現
- 先住民の尊重 ●多文化共生の推進
- あらゆる差別の撤廃

道民と市町村が参加する道政の実現

- 北海道自治基本条例の制定
- 道議会に地域別常任委員会を設置
- 道・札幌市政策連携会議を提案

全国市民政治ネットワークの約100名の女性議員と連携して活動しています

無所属 市民ネットワーク推薦
いしかわ
石川さわ子



参政党

参政党は業界団体、特定企業、宗教からの後援なし、正真正銘、一切のしがらみ無しで真に日本のため、日本国民のためになる事をタブーを恐れず伝えていく唯一の政党、目先の利益誘導もしない、どこにも付度しないまったく新しい政党です。だから、世論を大切に政策を実現することができます。

- 1 エネルギー政策の抜本的見直し
道民は日本一高い電気代を支払っています。再生可能エネルギーの促進は電気代をさらに高騰させます。このままでは北海道経済は疲弊します。対策として泊原発の再稼働を実現しつつ、自然に優しい新技術による発電へのシフトを提案します。
- 2 外資による安全保障を脅かす土地買収の抑制
北海道はすでに静岡県に匹敵する以上の土地が外資に買収されているといわれています。なかには、安全保障を脅かす土地買収があります。審査制度や調査の導入・強化、自治体による土地の買い上げなど、北海道独自の抑制策を実現します。
- 3 食の安全保障対策と安心・安全な食料生産の促進
日本の食料自給率は約38%です。先進国の中では極端に低いレベルです。これでは有事の際、貿易が止まり、飢饉が生じることが懸念されます。安全保障上重要な農業等を先進国並みに推進・保護します。国民を守るために北海道が貢献すべきだと考えます。
- 4 少子化・過疎化対策と真の共生社会の実現
作業療法士としての経験を活かし、若者が安定した職に就くことができ、定住・移住したくなる子育てに優しい街・地域づくりを促進します。また、障がい者や生きづらさを感じている人々に対して合理的配慮の観点から真の共生社会の実現を目指します。

私は科学者です 真実を科学的に究明し行動します。

さかいしんやの想い

最近、政府がおかしな政策を強引に推し進めていることに気づかれている方も少なくないと思います。まるで、国民を犠牲にして、外国に配慮しているように見えます。北海道にもこのような問題が生じていて、放置すれば子ども達・孫の世代には、取り返しがつかない大問題になってしまう可能性を危惧しています。問題がまだ小さいうちに食い止めておく必要性を感じ、政治家を志しました。道民の皆様のご協力が必要です。我々の大切な子ども達と北海道を守るために。

元・北海道大学・教授。五十六歳。札幌市北区在住
作業療法士・東北大学大学院医学系研究科修了(博士)



北海道における早急に解決しなければならない問題

- 低い食料自給率
- 少子化過疎化
- 外資による土地買収
- 道民の生活を圧迫
- エネルギー問題

すべて安全保障と関連

子ども達・孫世代では大きな問題に発展

参政党公認
さかいしんや



あたら4.9スタート 北海道

北海道議会議員選挙

投票日 **4/9日**

投票時間 午前7:00 ~ 午後8:00

投票日に予定がある方は **期日前投票 4/1(土) ▶ 4/8(土)**

お仕事、冠婚葬祭、旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受け付けています。

投票時間 / 午前8:30 ~ 午後8:00 (土・日も投票できます)

※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

選挙管理委員会が実施する感染症対策

- 手指消毒液の設置
- 投票所内は定期的に換気
- 全員検温の実施
- 触れる箇所は定期的に消毒

分散投票の呼びかけ 期日前投票を利用する等、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、分散投票にご協力をお願いします。

特例郵便等投票 新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしており、一定の要件に該当する方は特例郵便等投票が可能です。

北海道選挙管理委員会
https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hs/
道選管 検索